取扱説明書番号 D089-CGXZ

CITIZEN®

デジタルクロック
ライト・ラジオ・充電機能付き
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

(Y1111)

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

GUARANTEE
保証書

取扱説明書にそった正常な使用状態で、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計をお買い上げ販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。

※品名・型番

※保証期間

お買い上げ　　年　　月　　日より　1年間

お客様ご氏名　　様

ご住所

TEL(　　)　　−

※販売店印(住所、店舗名、電話番号)

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

※印は販売店記入

保証について

■販売店の方へ
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。
1.保証書のご提示がない場合。
2.保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3.お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4.お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5.天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6.お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7.ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
8.電池の交換

送料・出張料は、実費をお客様にご負担願います。

●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
●この保証書は国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
●ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について
この時計の修理用性能部品（電子回路など）は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品（ケース類）の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合
転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

お問い合わせ先
(フリーダイヤル)
お客様相談室　0120-557-005
受付時間 9:00 ～ 17:00（土日、祝日および当社休日を除く）
お問い合わせに際しては、本体裏面に表示してある製品番号(型番)をお伝えください。 例 8RDA○○

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

⚠ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容
⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を2つに区分して説明しています。

⚠ 警告

必ず守る　誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

禁止　電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
●電池に傷をつけたり、分解したりしない。
●電池をショートさせない。
●電池を充電しない。
●加熱したり、火の中に入れたりしない。

電池からもれた液に触れない
●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
●もれた液に直接触れないでください。
ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

⚠ 注意

必ず守る　電池の⊕⊖を正しく入れる
液もれや発熱の原因となり、故障やけがの原因になります。

必ず守る　強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
さびの発生や故障の原因になります。

分解禁止　分解したり改造しない
けがや故障の原因になります。

■使用場所について

必ず守る　下記のような場所では使わない
品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。
●直射日光が当たる所。
●温風ヒーターなど乾燥した風が当たる所。
●温度が+50℃以上の所。
●温度が−10℃以下の所。
●ほこりが多く発生する所。
●強い磁気を発生させる機器のそば。
●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
●温泉などガスの発生する所。
●多くの油を使用する所。(調理場など)
●ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

8RDA54用AC電源アダプターを安全に使うために

⚠ 警告　電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

定期的に点検する
1年に一度は、AC電源アダプターとコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、電源アダプターやケーブル、プラグが破損しているのに気づいたら使用を中止してください。お買い求めの販売店または弊社お客様相談室にご相談ください。

分解禁止　分解したり改造しない
火災や感電、故障の原因になります。

注意　落としたりして衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

プラグを持つ　コンセントからAC電源アダプターを抜くときにケーブルを引っ張らない
感電や火災の原因になります。
必ずAC電源アダプター本体を持って引き抜いてください。

禁止　たこ足配線をしない
異常発熱や火災の原因になります。

禁止　濡れた手で触らない
感電の原因になります。

禁止　ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

プラグを抜く
製品やAC電源アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜き、使用を中止する
感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

プラグを抜く　長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、コンセントと製品からAC電源アダプターを抜く
感電や火災、故障の原因になることがあります。

禁止
通電中のAC電源アダプターに長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

乾電池、製品の廃棄

●お住まい地区自治体の指定に従ってください。
●電池を取り外してください。

おもな製品仕様

共通仕様

使用温度範囲	−10～ 50℃ （液晶表示可読範囲 0 ～ 40℃）
使用湿度範囲	結露しないこと
使用電池	乾電池：単4形アルカリ乾電池 JIS 規格 LR03　時計用　2個　ラジオ・ライト用　2個 内蔵充電池：Ni−MH電池 （ニッケル水素電池）
乾電池寿命	
時計	約3年　1日当たり30秒アラームを鳴らし、6秒間液晶部を照明
ラジオ	単独使用：連続約20時間　音量中位
ライト	単独使用：連続約50時間
時計機能	クオーツ方式
時間精度	平均月差　±30秒
カレンダー	2000年～2099年対応
アラーム精度	表示時刻に対して ±0秒
アラーム音	電子音
オートストップ	あり
スヌーズ	あり
ラジオ機能	
AMラジオ	520 ～ 1605kHz
FMラジオ	76 ～ 90MHz
スピーカー	直径 3.6 ㎝ 丸型 8Ω　1個
音量調節	ラジオ「切」兼用ロータリー式ボリューム
USB出力	直流 4.7 ～ 5.0V ＊1秒間に2回ハンドルを回したとき
ライト	LED
防塵防滴機能	なし

8RDA54

AC電源アダプター	
入力	AC100V　50/60Hz　10VA
出力	6V　200mA
製品本体DC入力	6V　200mA

○液晶表示は5年を超えると表示が薄くなることがあります。
○液晶は低温（0℃以下）では表示が薄くなったり、反応が遅くなることがあります。また、高温（40℃以上）では表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。
○製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品
8RDA53　単4形アルカリ乾電池　4個　取扱説明書・保証書　本書
8RDA54　単4型アルカリ乾電池　4個　AC電源アダプター　1個　取扱説明書・保証書　本書

電池のご注意　（電池の正しい使いかた）

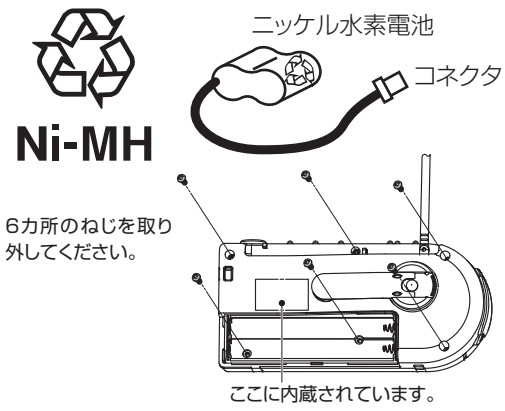
電池のご使用上のポイント　正しく使って事故をなくしましょう

●プラス（+）、マイナス（−）を間違えない。
●種類の異なる電池を混ぜない 。
●長期間使用しないときは電池を取り外す。
●電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
●幼児の手が届かない所に置く 。
●古い電池と新しい電池を混ぜない。
●時計が動いていても定期的に交換する。
●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
●電池を新しくするときは、全部取り替える。

乾電池の種類について
●アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
●一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
●一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。
（例 . Panasonic オキシライド乾電池）

乾電池の寿命について
●付属の乾電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

充電池（ニッケル水素電池）の廃棄について



ニッケル水素電池は、リサイクルできます。本製品を廃棄するときには、ニッケル水素電池を取り外してください。ニッケル水素電池の処分については、お客様相談室にご相談ください。

ニッケル水素電池を取り出すには、
製品裏面のねじを外して、ケースを開け、ニッケル水素電池と基板をつないでいるリード線のコネクタを基板から取り外し、ニッケル水素電池を傷つけないようにして取り出してください。

静電気の影響について

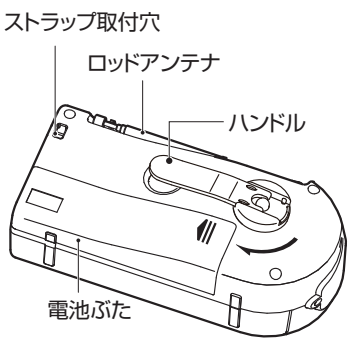
静電気の影響により、ラジオや時計機能が正常に機能しなくなることがあります。
ラジオに不具合が出た場合は、ラジオの電源を「切」にしてから音量を調節してください。
時計に不具合が出た場合は、正面のリセットを押してください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますので、ご了承ください。

●各部の名称

防塵・防滴仕様ではありません。水に濡れると故障の原因になります。

選局ダイヤル



時計機能操作部

アラーム合わせボタン
アラーム時刻の設定
時刻合わせボタン
日時の設定
スヌーズ/ライトボタン
アラーム音の一時停止、液晶表示部の照明

進む／戻るボタン　日時のセット
進む　数値を進める
戻る　数値を戻す
リセットボタン
電池を入れたときに、爪楊枝やボールペンなどで押す

※説明用の図は、8RDA53を基本にしています。8RDA54は、8RDA53と異なる部分のみ図示しています。

1. 電源について

◎ 8RDA53

乾電池、充電池の2つを使い分けることができます。
※充電池は、手回し発電により充電することができます。

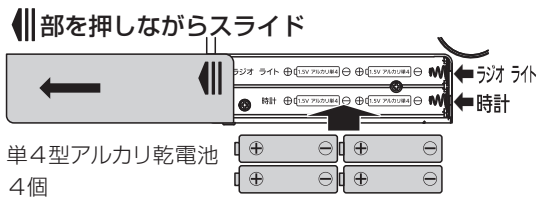
◎ 8RDA54

乾電池、充電池、ＡＣ電源の３つを使い分けることができます。
※充電池は、手回し発電またはＡＣ電源により、充電することができます。

※時計と液晶表示部の照明は、乾電池のみに対応しております。乾電池を入れてご使用ください。

乾電池をセットする

部を押しながらスライド



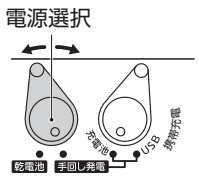
単４型アルカリ乾電池
４個

①電池ぶたをスライドさせて取り外す
②電池を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れる
⊕⊖の方向を間違えると、電池の発熱、破裂、液もれの原因になります。
③電池ぶたをスライドさせて取り付ける
④正面の**リセットボタン**を爪楊枝などで押す

●電池は用途別に分かれています。

電源の切り替え

電源切り替えの対象は、ラジオとライト機能です。



（図は8RDA53）

乾電池
乾電池をセットしてお使いください。ラジオが使えない、音が小さい、ライトが暗いなどのときは、乾電池を新しいものに交換してください。

手回し発電または **発電・AC**（8RDA54）
内蔵の充電池または手回し発電を電源として使用。
8RDA54でAC電源アダプターを使用するとき。

⚠ 注意　乾電池は、早めに交換して液もれを防ぎましょう

乾電池からの液もれにより、修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。
次のことをお守りください。
●液晶表示が薄くなったり、ラジオが使えなくなったりしたときには、乾電池を交換するか、乾電池を取り出す。
●乾電池の⊕⊖を逆に入れない。
●古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
●動いていても定期的に交換する。

2. 時計機能を使う

■日時を合わせる

操作手順に従って、西暦年、月、日、時刻（時、分）の順に設定してください。

年月日、時刻（時・分）でのボタン操作

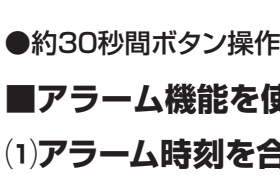
▶**進む**または**戻るボタン**を押してすぐに離すと数値が1つ変わり、押し続けると連続して変わります。
▶**時刻合わせボタン**を押すと数値を確定して、次のステップに移ります。

操作手順
❶**時刻合わせボタン**を**西暦年**が**点滅**するまで約2秒間**押し続ける**
❷年を**進む**または**戻るボタン**で合わせ、**時刻合わせボタン**を押す
❸月を**進む**または**戻るボタン**で合わせ、**時刻合わせボタン**を押す
❹日を**進む**または**戻るボタン**で合わせ、**時刻合わせボタン**を押す
❺時を**進む**または**戻るボタン**で合わせ、**時刻合わせボタン**を押す
❻分を**進む**または**戻るボタン**で合わせ、**時刻合わせボタン**を押す
秒は**進む**または**戻るボタン**を押すと「00」になります。
以上で設定は終わりです。

●約30秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わります。

■アラーム機能を使う

⑴アラーム時刻を合わせる



❶**アラーム合わせボタン**を**時**が**点滅**するまで約2秒間**押し続ける。**
❷**時**を**進む**または**戻るボタン**で合わせて、**アラーム合わせボタン**を押す。
❸**分**を**進む**または**戻るボタン**で合わせて、**アラーム合わせボタンを押す。**
●アラーム時刻を設定しているとき、30秒間操作をしないと、表示されているアラーム時刻に設定されて終了します。

⑵アラームのON/OFFを設定する

ON⇨アラームマークを表示　アラームスイッチ

ON　設定時刻に鳴る
OFF アラームを止める
鳴らさない

◎オートストップ機能（自動鳴り止め）
鳴っているアラームを放置すると約2分間で止まります。

◎スヌーズ機能　（止めてもまた鳴る）
アラームが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、アラームマークが点滅して約5分間アラームが停止してからまた鳴り出します。
この操作は7回まで繰り返すことができます。
8回目にスヌーズボタンを押しても、アラームは止まりません。アラームマーク は点灯表示になります。**アラームを止めるには、アラームスイッチをOFFにします。**

◎液晶表示部照明機能
スヌーズボタンは、液晶表示部のライトボタンを兼ねていますので、**押すと約3秒間照明します。**

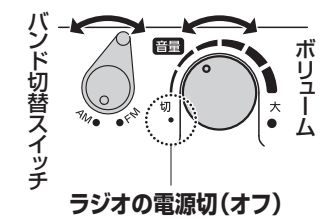
◎アラーム音を試聴するには
アラーム時刻を現在時刻より、1～2分進んだ時刻に合わせて、アラームスイッチをONにしてください。設定した時刻にアラームが鳴り出します。

アラームご使用上の注意

アラームスイッチがONのままでは、毎日アラームが鳴ります。
●ラジオをアラームとしては使えません。
●音量は調節できません。

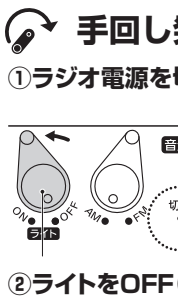
3. AM/FMラジオを使うには

窓際など受信しやすいところでお使いください。
●金属物の近くに置くと受信状態が悪くなることがあります。
●パソコン、テレビなどの家電製品の近くでは受信がしにくくなります。離れたところでご使用ください。



ラジオの電源切（オフ）入（オン）にするとカチと音がします。

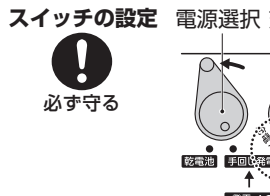
①**バンド切替スイッチをAMまたはFM位置にする**
②**ボリュームを回して「切」から小～中音量にする**
選局後に音量を調節してください。
③**選局ダイヤルを聞きたい放送局に合わせる**
アンテナを調節して、明瞭に聞こえるようにしてください。
※音が出ないときには、一度「切」にしてから音量を調節してください。
※聞いているときに音がだんだん小さくなるときは、充電または乾電池の交換が必要です。



FM放送　アンテナの調節
音声が明瞭になる方向にロッドアンテナを向けます。
ロッドアンテナの長さや角度を調節するとよくなることがあります。

AM放送　アンテナの調節
内部にあるバーアンテナによって受信します。本体を音声が明瞭になる方向に向けてください。

4. ライトを使うには



ライト　スイッチをONにするとライトが点灯します。
消灯するには、OFFの位置にしてください。
＊ライトが点灯しない、暗い場合は乾電池の交換または手回し発電をする必要があります。
＊ライトを眼に向けないでください。眼を痛める恐れがあります。

5. 充電機能を使う

8RDA53　手回し発電で内蔵充電池または携帯電話に充電できます。
8RDA54　手回し発電またはAC電源から内蔵充電池や携帯電話に充電できます。
※内蔵充電池または乾電池からUSB経由での出力はできません。

⚠注意　必ず守る　手回し発電するときの注意

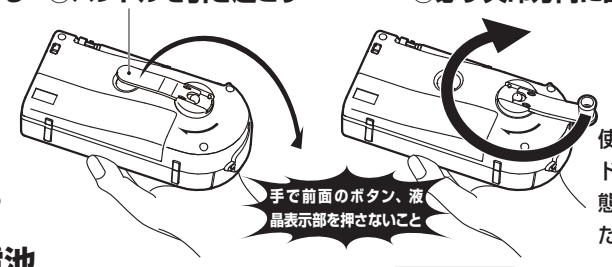
●本体をしっかり持って、必ずハンドルを矢印方向に1秒間に2回のペースで回す。早く回しすぎるとハンドルが破損することがあります。
●ハンドルを回すときには、ロッドアンテナを収納してください。収納しないとけがやロッドアンテナの曲がり、破損の原因になります。8RDA54の場合は、AC電源アダプターも取り外してください。
●スイッチは、必ず指定された状態にする。指示以外では正常に機能しなくなる恐れがあります。

手回し発電共通操作

①ラジオ電源を切（オフ）にする

②ライトをOFF（オフ）にする

③ハンドルを引き起こす　**④必ず矢印方向に回す**

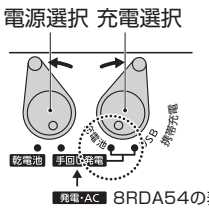


使用後はハンドルを元の状態に戻してください。

手回し発電→充電池

スイッチの設定　電源選択 充電選択

必ず守る



8RDA54の表示

①電源選択スイッチを **手回し発電** にする。
8RDA54 の場合は **発電・AC** にします。
②充電選択スイッチを**充電池**にする。
③ハンドルを**必ず矢印方向に回す**。
発電の目安　1秒間に2回転で2分間回す
ライト：約30分
ラジオ：約20分　音量はお手元で聞き取れる大きさ

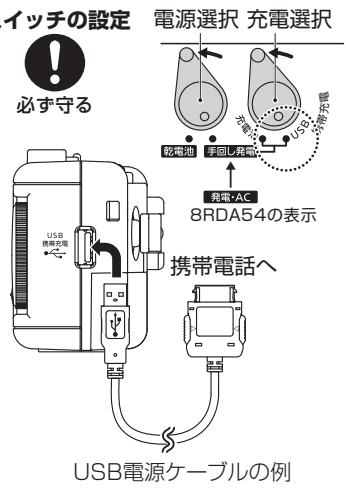
手回し発電→携帯電話　携帯電話メーカーの充電器が利用できないときにご使用ください。

対象は、NTTドコモ、au、ソフトバンクなどの携帯電話で、使用している電池の電圧が 3.6 ～ 3.8V のものに充電できます。　＊携帯電話の保護回路により、充電できない場合があります。
※電池が放電しきった携帯電話には、充電できないことがあります。
※スマートフォンや携帯型タブレット端末などには充電できません。

◎万一、本製品の使用により生じた携帯電話のメモリーデータ消失や通話不能等の損害、および逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

スイッチの設定　電源選択 充電選択

必ず守る



8RDA54の表示

携帯電話へ

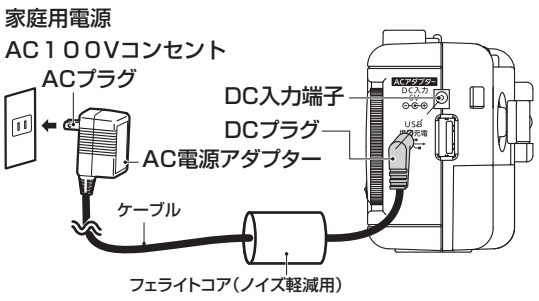
USB電源ケーブルの例

①電源選択スイッチを **手回し発電** にする。
8RDA54 の場合は **発電・AC** にします。
②充電選択スイッチを **USB 携帯充電** にする。
③ＵＳＢ電源ケーブルを接続する。
④ハンドルを**必ず矢印方向に回す**。
⑤充電を終えたらＵＳＢ電源ケーブルを外す。

USB電源ケーブルについて
○ＵＳＢ電源ケーブルは付属していませんので、お使いの携帯電話に適合したものをご用意ください。
○ＵＳＢ電源ケーブルの説明書をよくお読みください。
○ＵＳＢプラグを挿し込む向きと角度をよく確かめてください。無理に押し込まないでください。

充電の目安　1秒間に2回転で2分間回す➡連続通話約1分または連続待ち受け約３０分。
ハンドルを回している時間が長ければ、使用できる時間も長くなります。
＊携帯電話の機種や電池の状態によっても、使用できる時間は異なります。

8RDA54のみ　ＡＣ電源アダプターを使用する

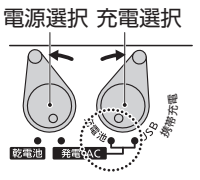


AC電源アダプターを図のように接続します。
※家庭用AC100V専用です。
※AC電源アダプターを接続すると、充電に際して、内蔵充電池の温度が上がり、ケースの一部が温かくなることがあります。
※周囲の温度が0～45℃の範囲で使用してください。
※安全と節電のため、ラジオを利用しないときや充電をしないときは、ＡＣ電源アダプターをコンセントと本製品から取り外してください。
※AC電源アダプターを継続的に使用する場合は、乾電池からの液もれを防ぐために、ランプ・ラジオ用の乾電池を取り外してください。

■ ラジオを使う、充電池への充電

スイッチの設定　電源選択 充電選択

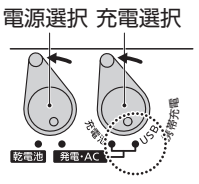
必ず守る



■ 携帯電話への充電

スイッチの設定　電源選択 充電選択

必ず守る



①電源選択スイッチを **発電・AC** にする。
②充電選択スイッチを**USB携帯充電**にする。
③USB電源ケーブルを接続する。
④充電を終えたらUSB電源ケーブルを外す。
※充電に要する時間は、携帯電話の機種や電池の状態により異なります。